

# 防犯灯の設置を見直す時期だが

## どの範囲まですべきか苦慮している



鮫島 春男 議員

本町の基本理念である「人・もの・自然調和が奏でる躍動のまち」を主眼におき、安心・安全をモットーにしている割には、通学路・散歩コースは薄暗いといわれているが、町長は現状をどのように認識しているか。

**苦慮しているのが現状である**

町長

平成5年から平成8年度までの町単独事業で1,025基の街路灯を設置、町管理分

**15年経過しているが見直すべきでないか**

鮫島議員

中学校の統合を平成25年度4月を目途にしているが、通学路は間に合うか。



防犯灯設置が望まれる道路

**平成23年度より検討、平成24年度中に実施**

町長

学校の統合問題と同時に関心、平成24年度中に設置し、通学路が間に合うよう努力する。

**集落で設置する防犯灯に補助金は可能か**

鮫島議員

集落の小さい所、人口の少ない集落は大変だと思いが、集落に設置する補助金は出せないか。

**集落負担の軽減に努める**

町長

現在、街路灯設置要綱に基づき、今後、頑張る応援交付金を活用し、どういう形で造って行くか、なるべく集落の負担を軽減できる

**よう努めていきたい。防犯灯の設置経費は**

鮫島議員

ポールを新設した場合と電柱に付けた場合の経費はどのようになるか。

**ポールを建てたと8万円位**

町長

電柱を併設した場合4万円位、街路灯用に単独でポールを立てた場合、1本当たり基礎工事を含め8万円位、最初の時点で、集落で、ここに必要だという申請をされたり、電柱を借用して設置しようとかは集落からの申請だったと思う。

**通学路は大丈夫か**

鮫島議員

登下校について、校長会、PTA等や学校で話し合いをしたか。今までの経緯を示せ。

**大丈夫という事は、なかなか言えない**

教育長

防犯灯については、一体どれだけ設置すれば安心・安全なのか、防犯灯があれば犯罪等の危険から100%逃れることが出来るか。「大丈夫」という回答はなかなか言えない。